

第34回大阪シティ信用金庫杯

第43回大阪府春季少年軟式野球大会に特別協賛

～ SDGs達成への取り組みとして野球部が球児たちに模範演技を披露 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、大阪市此花区の大阪シティ信用金庫スタジアムなどで開催される「第34回大阪シティ信用金庫杯 第43回大阪府春季少年軟式野球大会」に特別協賛し、4月16日（日）に開会式が行われました。

本大会は、社会貢献活動の一環として、子どもたちの心身の健全な成長を願い、野球を通じた指導・育成への協力を目的に、平成2年から特別協賛し優勝杯の「大阪シティ信用金庫杯」を提供しています。また、本大会を主催する大阪府少年軟式野球協会の会長を当金庫の河村相談役が務めています。

開会式後には、「天皇賜杯 全日本軟式野球大会」で4度、「国民体育大会」で6度の全国制覇を果たしている当金庫野球部が、球児たちの熱い視線のもとシートノックを行い、鋭い打球への鮮やかな補球からの送球動作など、模範演技を披露しました。また、少年部の選手が当金庫野球部を相手に打席に立ち、バッターとして挑戦するエキシビジョンマッチも行い、挑戦する選手たちに大きな声援が送られました。

当金庫は今後とも、地域金融機関としてスポーツ振興を通じた青少年の健全育成を支援するとともに、地元大阪のイベントへの協賛により、SDGs（持続可能な開発目標）における「質の高い教育の提供」および「住み続けられるまちづくり」達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

1. 大会名
第34回大阪シティ信用金庫杯 第43回大阪府春季少年軟式野球大会
2. 主催
大阪府軟式野球連盟、大阪府少年軟式野球協会、スポーツニッポン新聞社
3. 日程等
 - (1) 開会式：4月16日（日）午前9時から
大阪シティ信用金庫スタジアムにて
 - (2) 大会期日：4月16日（日）～5月7日（日）
大阪シティ信用金庫スタジアム、住之江公園野球場等にて
4. 参加チーム
学童の部87チームおよび少年の部21チーム、合計108チーム
5. 当金庫野球部の模範演技等
 - (1) シートノックを行い、さまざまな打球への補球やその後の送球動作を披露
 - (2) 少年部の選手が当金庫野球部を相手に打席に立ち、バッターとして挑戦するエキシビジョンマッチを実施

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



(開会式)



元気いっぱいの選手入場



選手たちを拍手で迎える
当金庫野球部



応援に駆け付けた多くの役職員
(前列中央：高橋理事長)



優勝旗の返還を受ける
河村相談役



大阪シティ信用金庫杯の
返還を受ける久保理事



選手宣誓を受ける河村相談役

(当金庫野球部による模範演技)



当金庫野球部によるシートノック



捕球から一塁への鋭い送球を披露

(エキシビジョンマッチ)



少年部の選手が当金庫野球部を相手に打席に立ち、バッターとして挑戦